



12月新着図書案内



下旬版
富山中部高校図書館



21Lessons

21世紀の人類のための21の思考
ユヴァル・ノア・ハラリ 著

“知の巨人”が、テクノロジーや政治をめぐる難題から、この世界における真実、そして人生の意味まで、人類が直面している21の重要テーマを厳選。正解の見えない今の時代に、どのように思考し行動すべきかを問う。



月はすごい

資源・開発・移住
佐伯 和人 著

最前線の月探査プロジェクトに携わる著者が、月の大きさや成り立ちといった基礎から、探査で確認された地下空間などの新発見までを解説。「人類は月に住めるか」「水や鉱物資源は採掘できるか」などについても詳述する。



コンテナ物語

世界を変えたのは「箱」の発明だった
マルク・レビンソン 著

日本経済の奇跡も中国経済の急成長も、20世紀最大の発明の「箱」から生まれた。コンテナ船を発明したトラック運送業者マルコム・マクリーンの果敢な挑戦を軸に、世界経済を一変させた知られざる物流の歴史を明らかにする。



そして歩き出す

サッカーと白血病と僕の日常
早川 史哉 著

プロデビューと同時期に急性白血病と診断されたアルビレックス新潟所属のJリーガー。3年7カ月を経て公式戦に戻ってきた一人の人間の、ありのままを綴った珠玉の一冊。



走る男
小説 金栗四三
堂場 瞬一 著

五輪で3戦全敗。しかし走り続けた——。日本初のオリンピック代表選手にして箱根駅伝の父、現在のマラソンシューズの源流ともいえる「金栗足袋」を開発したり、初めての女子連合競技大会を開催したりと、進取の気性に富んだ伝説のアスリートが3度のオリンピックで刻んだ不屈の軌跡を描く。

図書館からのお知らせ

12月24日(終業式の日)は
貸出冊数の制限を
無くします。
好きなだけ
借りてください！
みなさんのご来館を
お待ちしております。